



シンポジウム ラムサール条約湿地の 守り方最前線

～中池見湿地・北陸新幹線問題からの発信～

2015年

10月12日 (月祝)

13:30～16:30

参加費
無料

定員 80人 (先着順)

国際条約に重要な湿地として指定されるラムサール条約湿地は、「湿地の保全及びワイズユース（賢明な利用）」を目指し、自国の法律と地域の市民の活動によって保全されています。しかし、中池見湿地（福井県敦賀市）では2012年に条約湿地に登録した直後に湿地を貫通する北陸新幹線の開発計画が公表されました。その後、市民・NGOによる保護活動の結果、今年5月にルートの見直しが実現しました。ただ、現在のルートでも条約湿地内の開発という問題が残ります。条約湿地を守るために今後どうすればいいのか、皆さんと一緒に考えます。

主催 日本自然保護協会 (NACS-J)

協力 ウェットランド中池見、中池見ねっと、ラムサール・ネットワーク日本

後援 日本湿地ネットワーク、日本国際湿地保全連合、日本野鳥の会、世界自然保護基金ジャパン

場所 中央区立環境情報センター研修室

東京都中央区京橋三丁目1番1号東京スクエアガーデン6階

◆プログラム

●講演

「中池見湿地の保護活動と国際機関との新たな連携の可能性」
福田真由子・道家哲平 (日本自然保護協会)

「地元での活動報告と今後の取り組み」
笹木智恵子 (ウェットランド中池見)

「中池見湿地からみえる制度的な課題とモニタリング調査の重要性」
吉田正人 (筑波大学大学院教授・IUCN 日本委員会会長)

●パネルディスカッション

「条約湿地を守るために何が必要か」



東京メトロ銀座線
「京橋駅」3番出口
直結、
JR「東京駅」八重洲
南口より徒歩6分

申し込み
問い合わせ

公益財団法人日本自然保護協会 中池見湿地シンポジウム係

担当：福田真由子 (satoyama@nacsj.or.jp)
〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F
Tel: 03-3553-4104 Fax: 03-3553-0139
申し込みフォーム: <https://goo.gl/X0dYPA>

◆申込み方法

①お名前 ②所属 ③お住まいの都道府県 ④メールアドレス等連絡先を下記の「申し込みフォーム」又はメール・FAX・電話にて10月6日(火)までにお知らせください。